

メインブーム兼用型ビル解体専用機

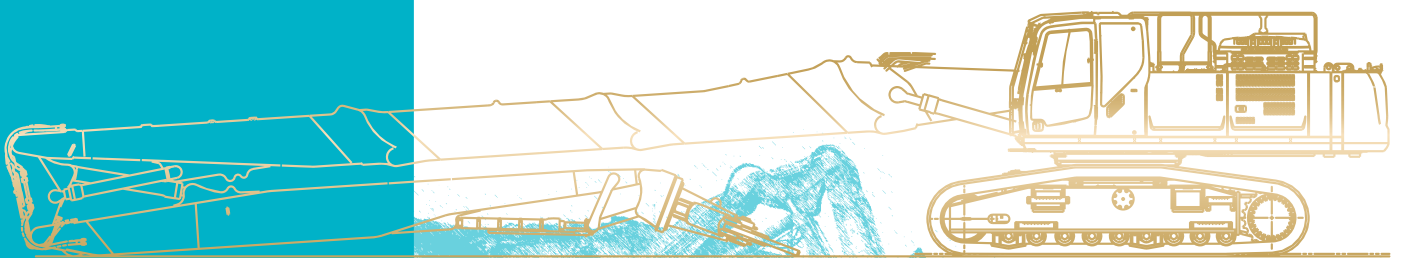
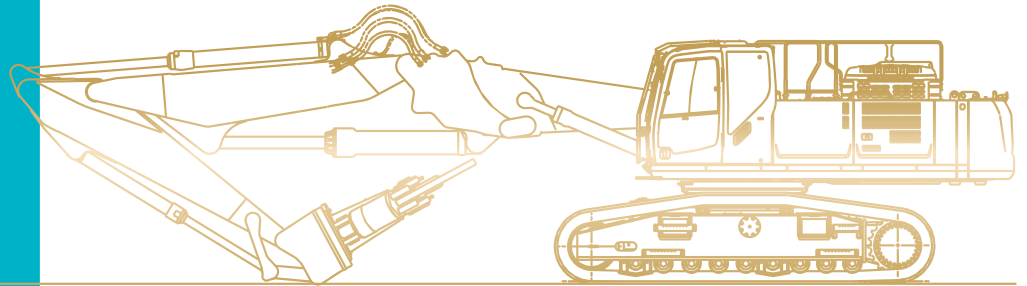
# DYNASPEC

SK550D<sub>LC</sub>

SK400D<sub>LC</sub>

SK350D<sub>LC</sub>

**NEXT** ネクスト・アタッチメント



**Dynaspec**

高い信頼性を誇った大型ショベル  
(Dynamic)シリーズの系譜に名を連ねつつ、  
真の意味での本格的用途別専用機として  
新たに世に送り出された「ダイナスベック」。  
その名がアピールするのは強靭さ、躍動感、  
用途に合致した最適性能・諸元です。



循環型社会の構築に、環境リサイクル機械の  
開発で貢献するコベルコ。  
このマークは「ダイナスベック」の  
名を持つマシンのシンボル。  
地球環境と資源リサイクルを象徴しています。



# スマート&スピーディな組立/分解、 それがNEXTスタイル!

## 作業準備プロセスを一新させた次世代解体アタッチメントNEXT。

安全管理の強化や厳格化する搬送規制への対応、あるいはコスト抑制など、ビル解体機のセッティング作業に求められる課題を解決するために開発された「NEXT」。

メインブーム兼用型でポイントとなる組立/分解作業が大幅にシンプル化、簡易化、省力化され、安全性向上や時間短縮効果など大きな価値を創出。いま、最新の排ガス規制への対応とさらなる低燃費化を進めて開発された新型ベースマシンを得て、7~9階建てビル解体現場にさらに新たな価値を生み出します。

# Dynaspec

+

# NEXT

### ラインアップ

機種名	ベースマシン	ロフ仕様	カウンタウエイト	超ロング		セパレートブーム	
				6.1mアーム仕様	8.7mアーム仕様	基本ジブシリンダ	大径ジブシリンダ
<b>SK550D<sub>LC</sub></b>	40tクラス	油圧VLC	積層タイプ	●	●	●	●
<b>SK400D<sub>LC</sub></b>	大径ブームシリンダ仕様			30tクラス	●	●	●
	基本ブームシリンダ仕様	●	—				
<b>SK350D<sub>LC</sub></b>		固定式	増量タイプ				

※油圧VLC：油圧式クローラ幅伸縮機構

## NEXT兼用型メインブーム

アタッチメントの接続/分割が短時間で可能。

ブーム接続部に新開発のネクストジョイント方式を採用。また、油圧配管類をアタッチメント側面に配索し、地上からの安全なアクセスが可能に。圧抜きからピン固定するまでの一連の組立/分解作業がスピーディに行えます。



上側はピンにフックを掛けるだけで、抜き差し不要。

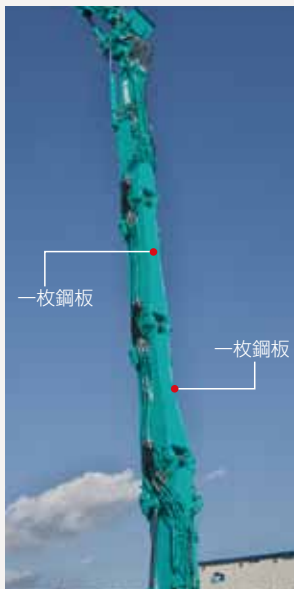
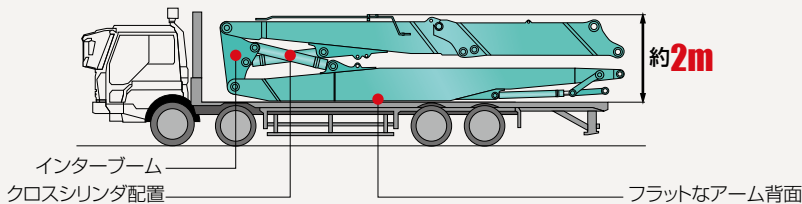
下側は抜き差し容易なガイド付き左右2分割ピン。

配管接続はブーム側面クイックカブラ方式。

## NEXT超ロングアタッチメント

約2mに抑えたアタッチメント格納時高さ。

超ロングアタッチメントはジブシリンダとアームシリンダをクロス配置。さらにインターブームを短縮。格納姿勢時高さを約2mに抑え、輸送時の全高を低くしました。



経年疲労を低減する耐久強化型ブーム。

大きな負荷のかかる各ブームの背面に、板継ぎのない一枚鋼板を使用。さらに、応力集中ポイントとなる溶接部を減らすことにより、疲労強度を高めて信頼性向上を図っています。

従来仕様同等以上の最大作業高さ。

### ●SK550DLC

6.1mアーム仕様: **25.0m** [従来標準仕様同等]

8.7mアーム仕様: **27.5m** [従来ロング仕様比: +1.1m]

### ●SK400DLC

6.1mアーム仕様: **21.1m** [SK350DLC従来機比: +0.6m]

8.7mアーム仕様: **24.7m** [40tクラスに匹敵]

### ●SK350DLC

6.1mアーム仕様: **21.0m** [従来機比: +0.5m]

## NEXTセパレートアタッチメント

シリンダ接続がいらぬセパレートブーム。

ネクストジョイント方式で連結させるメインフロントブームを新採用。ジブシリンダのピン脱着および固定の必要がなく、スピーディな組立/分解が可能です。



メインフロントブーム

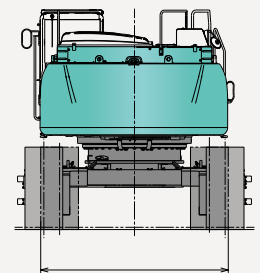
ニブラーの接触を防ぐキャブ干渉防止装置。

超ロングアタッチメントの安全機能をセパレートアタッチメントにも採用。ニブラーが近づきキャブから50cm以内の警報域に入ると、接触の危険を知らせるブザーが鳴りオペレータに注意を促します。

**SK550D<sup>LC</sup>**  
**SK400D<sup>LC</sup>**  
**本体装備**

輸送に配慮、油圧式クローラ幅伸縮機構を装備。

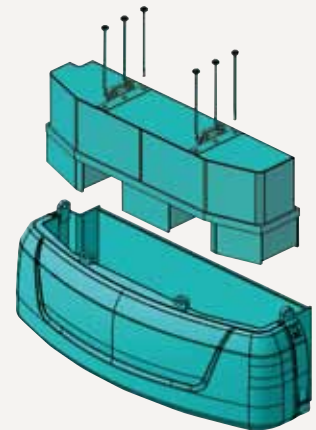
輸送時全幅を3m以内に抑えられるクローラ幅伸縮機構を装備。シューを接地させたままリなく拡張/縮小作業が行える油圧VLC方式で、ボルトレス固定のため短時間で変更できます。



●縮小時クローラ幅  
**2,980mm**

本体質量を軽減できる積層カウンタウエイト。

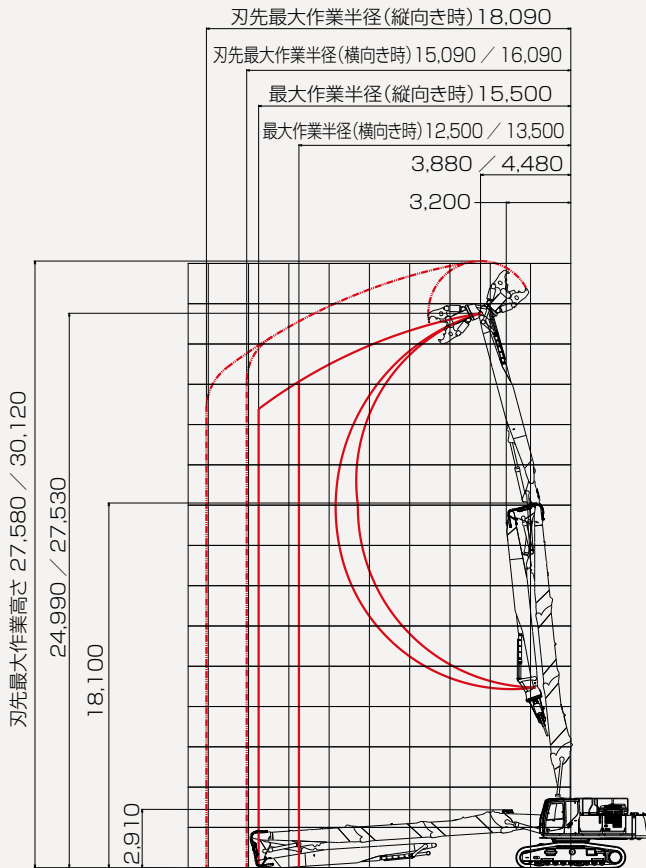
外観をスッキリ見せるケース型ウエイトの内側にウエイトを納める分割構造。一体型のカウンタウエイトを外すのに比べ、短時間で本体の質量を軽減できます。



■作動範囲図(単位:mm) 数値はシュー突起を含みません。

### SK550DLC NEXT超ロングアタッチメント

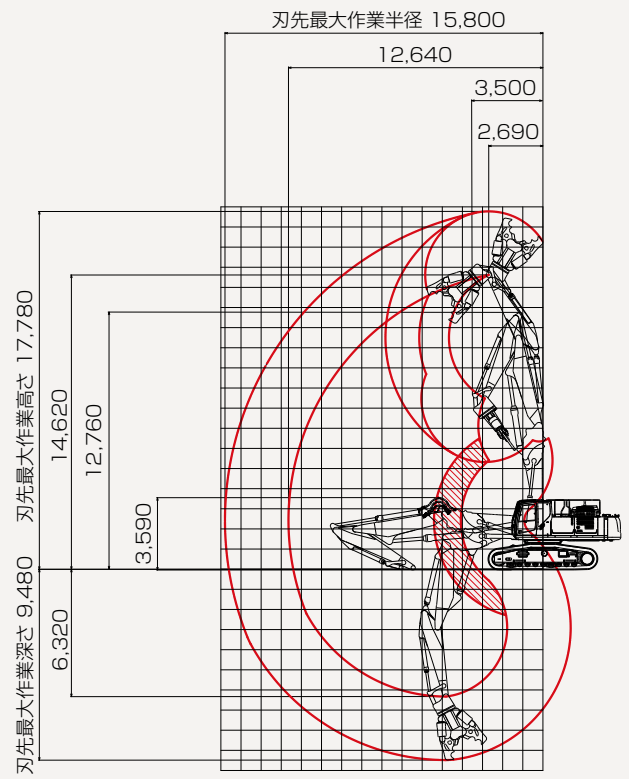
図は8.7mアーム仕様 KR1100TPRニブラー装着時  
併記の数値は6.1mアーム仕様 / 8.7mアーム仕様



■作動範囲図(単位:mm)

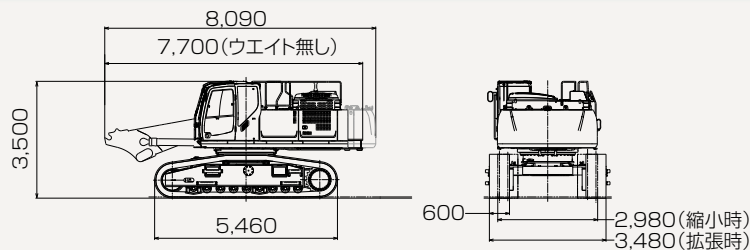
### SK550DLC NEXTセパレートアタッチメント

KR1500TPR-50ニブラー装着時 斜線部はキャブ干渉防止装置の警報域



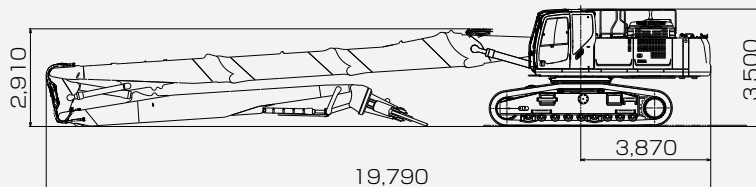
■外形寸法図(単位:mm)数値はシュー突起を含みません。

### SK550DLC NEXT兼用型メインブーム



### SK550DLC NEXT超ロングアタッチメント

図は8.7mアーム仕様



### SK550DLC NEXTセパレートアタッチメント

